

クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針 2025 年版（案）に対する意見公募要領

令和 7 年 2 月 3 日
経済産業省 G X グループ環境金融室

1. 意見公募の趣旨・目的・背景

2050 年カーボンニュートラル実現に向けては、各企業・事業において、脱炭素化に向かって行くための移行（トランジション）の取組に対して、これまで以上に資金を動員していくことが重要です。こうした認識の下、2021 年に金融庁・経済産業省・環境省は、「トランジション・ファイナンス環境整備検討会」を立ち上げ、国際資本市場協会（International Capital Market Association; ICMA）が 2020 年に策定した「クライメート・トランジション・ファイナンス・ハンドブック」も踏まえながら、「クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針」を策定、公表しました。

この 4 年の間に国内外でのトランジション・ファイナンスの重要性についての認識は高まるとともに、国内では先駆的に事例が積み重なり、その参照先として本基本指針が活用されてきました。また、2023 年 6 月には ICMA のハンドブックが改訂され、実際の発行事例なども踏まえて、開示内容についての記載事項が一部アップデートされています。

こうした国内外のトランジション・ファイナンスを巡る進展も踏まえ、今般、「トランジション・ファイナンス環境整備検討会」において、「クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本方針」の改訂の検討を行いました。

ついては、広く国民の皆様から意見をいただきたく、以下の要領で意見の募集をいたします。忌憚のない意見を下さいますようお願い申し上げます。

2. 意見公募の対象

「クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針 2025 年版（案）」

3. 資料入手方法

- (1) 電子政府の総合窓口「e-Gov」における掲載
- (2) 窓口での配布

経済産業省 G X グループ環境金融室（東京都千代田区霞が関 経済産業省別館 5 階）

4. 意見募集期間（意見募集開始日及び終了日）

令和 7 年 2 月 3 日（月）～令和 7 年 2 月 14 日（金）必着

5. 意見提出先・提出方法

別紙の意見提出用紙に日本語で記入の上、以下いずれかの方法で送付して下さい。

- (1) 電子政府の総合窓口「e-Gov」
電子政府の総合窓口「e-Gov」(<https://search.e-gov.go.jp/servlet/Public>)の意見提出フォームからご提出ください。

(2) 郵送

意見提出用紙に氏名、連絡先及び本件への意見を記入の上、下記の住所宛にお送り下さい。

住所：〒100-8901

東京都千代田区霞が関1-3-1

経済産業省GXグループ環境金融室 パブリックコメント担当 あて

(3) 電子メール（意見提出用紙を添付してお送り下さい。）

意見提出用紙に氏名、連絡先及び本件への意見を記入の上、下記のメールアドレス宛てにお送り下さい。

メールアドレス： bzl-transition-finance@meti.go.jp

（電子メールの件名を「クライメート・トランジション・ファイナンスに関する基本指針2025年版（案）に対する意見」として下さい。）

※ 電話での意見提出はお受けしかねますので、あらかじめ御了承下さい。

6. その他

皆様からいただいた意見については、最終的な決定における参考とさせていただきます。なお、いただいた意見についての個別の回答はいたしかねますので、あらかじめ、その旨を御了承下さい。

提出いただきました意見については、氏名（法人又は団体の場合は名称）、住所、電話番号及びメールアドレスを除き、すべて公開される可能性があることを、あらかじめ御承知おき下さい。ただし、意見中に、個人に関する情報であって特定の個人を識別しうる記述がある場合及び個人・法人等の財産権等を害するおそれがあると判断される場合には、公表の際に当該箇所を伏せさせていただきます。

意見に附記された氏名、連絡先等の個人情報については、適正に管理し、意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認といった、本案に対する意見公募に関する業務にのみ利用させていただきます。

